



3



1



2



5



4

1\_ 県内で働く友人4人で登山。英国出身のジェニーさん(上段右から2人目)は、今回で5回目の磐梯登山 2\_「今年の町民ハイキングも楽しみにしています」と話す本多ノブ子さん 3\_登山道に残る雪を踏みしめながら山頂を目指す登山者 4\_ 昨年も磐梯山に登った福島市の高橋淳子さん(右から2人目)は「今年は寒くてびっくりしましたが、楽しんで帰ります」と話した 5\_ 山頂手前の弘法清水では青空郵便局が開局し、先着1000組に記念はがきが配布された

## 第60回 磐梯山山開き

福島県を代表する名峰磐梯山(1816m)の第60回山開きは5月28日に行われ、約3000人の登山者が磐梯山の頂を目指しました。

猪苗代登山口では、関係者や登山者らが参加して安全祈願式典が行われ、シーズン中の無事故を祈りました。八幡神社の鈴木重隆宮司が祝詞を奏上し、前後公町長らが玉串をささげました。また、浅沼泰匡裏磐梯観光協会長の音頭で万歳三唱し、本格的な登山シーズンの到来を祝いました。

式典では、前後町長が「昨シーズンの磐梯山の登山者数は約3万3千人となり、前年比で約9%増加し、震災前の水準まで回復しています。今年1年間の無事故を祈ります」とあいさつを述べました。

当日は、時折雨が降るあいにくの天候となりましたが、登山者は残雪を踏みしめながら山頂を目指しました。

登山道には、ミネザクラやミヤマキンバイなどが開花し、登山者の目を楽しませました。

数年ぶりに磐梯山登山に挑戦した本多ノブ子さん(川桁)は「5月に80歳になりました。自分の力試しとして、猪苗代登山口から登りました」と元気に話しました。